

2020年 8月5日 スペシャルアップデート

アミール・ツアルファティ

- 崩壊寸前の国、レバノンについて -

[YouTube:2020年8月5日スペシャルアップデート](#)

[アミール] シャローム、皆さん。アミール・ツアルファティです。イスラエル、ガリラヤのオフィスからライブでお届けしています。これは非常に例外的な、特別な中東アップデートです。私たちは昨日、中東アップデートをしました。25時間前、強力な爆風がベイルートの街を揺さぶり、その大部分を破壊しました。今日は、昨日起こったことについて話します。そして、そのような破壊につながった原因について。すでに115人以上の遺体が収容され、4000人以上の負傷者が出ています。何十人もの人々が、いまだ瓦礫の下、もしくは、文字通り、地中海に投げ込まれ、捜索、救助活動が行われています。お祈りから始めて、その後、私の友人をお招きします。“テレビ7・イスラエルニュース”のニュースキャスター、ジョナサン・ハッセン氏を、後ほどお迎えします。それでは、お祈りから始めましょう。

お父様、あなたのみことばに感謝します。あなたが全てを掌握されておられることに、感謝します。あなたの創造物を人間が誤って扱ったことで、不必要に命が失われたことを、とても悲しく思います。お父様、私たちはあなたに感謝します。このような事を通してでさえ、私たちはあなたのよき御手を見ることができます。あなたのご計画が実現することが、目に見えています。そして、お父様、私たちは今、レバノンの人々のために祈ります。ベイルートの住民のために、そして苦しむ人々のために祈ります。その苦しみが、彼らをあなたに近づけ、あなたが彼らを愛していることを、彼らが理解しますように。そして、彼らがあなたに従い、新しい心と新しいいのちが与えられて、彼らが新しく作られた者となりますように。お父様、どうかレバノンの人々をお助けください。彼らが、彼らの周辺、また彼らの内にいる悪の力と戦うことができますように。そして、改めて感謝し、イエシュアの御名によってお祈りします。アーメン。

25時間前にベイルートの港で発生した、大規模な爆発に関する、中東の最新情報です。何が起こったのか、そして、将来レバノンはどうなるのかを理解してゆきます。この港からは、明らかに80%の製品が、レバノンに入っていました。今、この港は、ほとんどなくなりました。今後、この場所はどうなるのか。しかし、その前に、私のよき友人を招待したいと思います。テレビ7・イスラエルニュースのニュースキャスター、ジョナサン・ハッソンです。ジョナサン、シャローム。よろしくお願いします。シャローム、ジョナサン。

[ジョナサン] シャローム、アミール。お招きいただき、ありがとうございます。このアップデートにご一緒出来て、光栄です。

[アミール] 素晴らしいですね。そちらは、エルサレムからニュースを伝えているイスラエルのテレビ局で唯一、信者が運営しているものではないでしょうか。私は、これに超祝福されています。また、ジョナサンは、テレビ7イスラエルニュースのニュースキャスターであるだけでなく、イスラエルの諜報機関社会に精通しています。また、中東周辺の多くのアラブ諸国で、現地にいる人を多くご存知ですね。ジョナサン、あなたが、ベイルートで政府の諜報員や現地の人々と話をして、知ったことをお話しください。昨日の午後6時からの、レバノンのベイルートでの出来事について教えてください。

[ジョナサン] かしこまりました。私が話を聞いた人の話では、まず、火事が始まりました。火元はまだ特定されていませんが、火事は、第12格納庫の花火倉庫から始まったようです。さて、花火に引火して、ある種の爆発が起こりました。花火があった場所の隣に、武器が隠してあったかどうかについては、相反する意見がいくつかあります。徐々に火が燃え



上がり、近隣の倉庫に熱が広がり始めました。さて、電話であなたと連絡を取る直前に、イスラエルの諜報機関の高官と電話をしていて、事件の詳細を教えてくださいました。実際に、過去数年間に米国と中国の両方で似たような事件が発生しています。そして彼は、ある船と特に関係があると私に知らせてくれました。さかのぼる事、2013年、その船は、約2700トンの硝酸アンモニウムを積んで、ウクライナの港を出港し、彼らがレバノン領海のすぐそばの海域横断中に、レバノン海軍が、アフリカ行きこの船を捕えるように指示されたとの事。彼らが、この船を停止した理由は2つあって、1つは技術的な理由、2つ目は法的な理由です。非常に危険な物質を輸送していたこの船の状態が、非常に悪かったため、彼らは、その船からそれを取り出して、現在の第12格納庫に保管することを強いられました。それ以来、非常に劣悪な怠慢^{たいまん}について、さまざまな報道がなされています。レバノン当局は、この物質の扱い方すら配慮せず、最終的に、今、あなたが話していたこの恐ろしい爆発を引き起こしました。



[アミール] はい。ジョナサン、私たちの視聴者のほとんどが、あの信じられないような、終末的な、大爆発の動画を見ているはずで。そういったものを1500本ぐらい入手しましたが、それに関連して、残念な話がいくつかあったので、それを選び分けてみました。まず最初に、この、袋に入った硝酸アンモニウム^{しょうさん}が、あの倉庫に貯蔵されていた時の様子を、視聴者の皆さんにお見せしたいと思います。皆さん、私たちの真下の画面に表示しますので、ご覧ください。実際の袋を見ていただきたいのです。すみません。ええ、これです。硝酸アンモニウムの袋が、はっきりと見えます。あの船から押収された、2700トン以上という信じられない量が、目的があって一時的に、あそこに置かれていました。さて、火が広がり始めるとすぐに消防署が急いで駆けつけ、鍵を壊そうとしました。おそらく、何とかしようとしたのです。この写真も、皆さん、同じことをしています。彼らは、なんとか鍵を壊して…よく分かりませんが、それらを移動させようとしたのかも知りません。私にはよく分かりませんが、残念ながら、これが消防士全員です。今、皆さんが見ているこのチーム全体が全滅してしまいました。そのチームの全員が、現場で作業していて、彼らはもう、この世にはいません。彼らは、基本的に蒸発したのです。そして、いなくなりました。つまり、強力な爆発です。その被害は…そのダメージについて、お話ししましょう。ご理解いただけたと思いますが、まず、穀物の地下貯蔵庫を破壊しました。小麦、トウモロコシです。この写真を見てください。このトウモロコシの量を見てください。それが今、あちこちに散らばっているのです。これは、あちらにあったトウモロコシの種で、それが、あちらに山積みになっているのです。この巨大な地下貯蔵庫全体が今はなくなって、小麦も、とうもろこしもなくなりました。皆さん、レバノンでは、パン用の小麦が不足することになります。

食糧不足だけでなく、電力も不足していて、今週末、彼らが、どうやって乗り切るのかも分かりません。それから、コロナウイルスで、それだけでなくも病院が満杯です。それが今、いくつかの病院が爆風で被害を受け、少なくとも20人の患者と医療チームが即死しました。つまり、巨大な地下貯蔵庫、巨大な倉庫、病院、工場、住宅建築物、レストラン、カフェ、役所、レバノンの電力会社の本社などが被害を受けています。さて、ジョナサン、硝酸アンモニウムについて少し話して、そしてヒズボラについて話しましょう。

今日、私が少し調べたところ、ヒズボラが、この特定の物質に惚れ込んでいることがわかりました。ヒズボラ作員が、硝酸アンモニウムで逮捕されています。彼らは、ドイツやロンドンで、硝酸アンモニウムを使ってアルゼンチンの大使館を爆破し、アルゼンチンのユダヤ人センターを爆破しました。ヒズボラは、こ

の物質が大好きで、自分たちの目的のために、それを使用している事を我々は知っています。ジョナサン、あなたが知っている限りではヒズボラは、バイルート全般、特にこの港をどれぐらい支配力していたのでしょうか？私が何を言おうとしているか、わかりますね？

[ジョナサン] こんにちはのヒズボラは、レバノンをかなり支配しています。ミシェル・アウン大統領は非常に賢明で、戦略的思考の持ち主で、とても戦術的ですが、彼が上級将校を務めていた時代、彼は実際には、イスラエルに対してとても^{おんげん}穏健でした。彼は2005年から反シリア派、反イラン派としての個人的立場を改め、当時の首相ハリリが暗殺されると、同盟関係をイラン、ヒズボラ、および他の組織に移行しました。

[アミール] …Wifiの接続が悪いと思います。どうぞ。

[ジョナサン] 聞こえますか？

[アミール] 今は、よく聞こえるようになりました。はい。続けられますか？

[ジョナサン] 2005年以来…はい。2005年以降、レバノン国内では、経済的にも社会的にも状況が悪化しています。今、人々が理解する必要があるのは、東部、中東社会では、腐敗が非常に根深く、対処すべき疫病があって…（音声途切れています）多くの社会サービス、文部省を含む多くの省庁の財政を崩壊させているものがあります。そして、こんにちはに話を進めると、私たちが理解しなければならないのは、長年、まともな政府を形成する事が出来ず、多くの抗議があり…彼らは、今でもゴミの収集ができなかった場所で抗議しています。（音声途切れています）…経済的混乱、そして今、すべてに加えて、コロナ危機…コロナ危機が発生。状況があまりにも悲惨だったため、選挙後、ミシェル・アウンがもたらした新政府は、史上初めて、ヒズボラに支配される事になりました。ヒズボラの支持で首相になったハッサン・ディアは、彼の所属であるレバノンのスンニ派イスラム集団と、前任者であるハリリ首相から完全に避けられています。内務大臣モハメド・ファフミーは、また、レバノン軍の元大将としてヒズボラに承認され、後に、レバノンの諜報機関の一員となりました。彼は、シリアのエージェントから多くの支援を受け、彼らは、彼に財務大臣など、政府の大臣になるよう要求しました。しかし非常に興味深かったのは、米国の対イラン制裁と、イスラエルと対峙するヒズボラのニーズに対応できないイランの不能のために、ヒズボラ組織が、2つの大臣職を取ることに決めました。1つ目は、レバノンで最も資金力のある省庁とされていた保健省です。そして2つ目は産業省で、ここもまた十分な資金を持ち、レバノンのインフラをかなりコントロールしていました。ですから、保健省について言えば、ヒズボラは、危機が起こるとは予測していませんでした。そこは、こんにちはのインフラの多くを、かなりコントロールしています。

[アミール] そうですね、これを尋ねた理由は、人々が、それを理解していないかも知れないからです。しかし、港や空港からの搬入・搬出はヒズボラがやっています。海港や空港で起きていることに、彼らが気づかないことはありません。そして昨日…、正直に言うジョナサン、昨日、爆発が起きた時、私は正確な場所が分からず、少し混乱していました。そして私は、多分それはネタニヤフ首相が演説の中で話した、覚えていますか？2019年9月、ネタニヤフ首相が彼の演説の中で…。



[ジョナサン] 7月7日だったと思います。

[アミール] 総会では、実際、9月に暴露して、イスラエルでは7月でした。ともかく彼は、総会で、ヒズボラが国際空港の隣に大きな地下貯蔵庫や倉庫を持っていて、そこで、彼らが兵器の精度を上げるプログラムを行っていた事を暴露しました。単純なミサイルにレーザー誘導式のシステムを搭載して、精巧なものにしていました。さて…

[ジョナサン] 精巧誘導ミサイル

[アミール] そうです。これは私が見つけたものです。数時間かかりましたが。丸で囲った上の部分が、爆発が起きた実際の港です。左側の下の円は、実際にはネタニヤフが話していた場所です。さて、これを見て



ください。ジョナサン。ネタニヤフ首相が全世界の前で暴露したのは、ヒズボラがベイルートの国際空港の隣、それから、ベイルートの港からそれほど遠くないところで、実際に強力な弾道ミサイル、強力なミサイルを作るため、ただ、精巧武器システムを取り付けていた事実です。もし、それだけでは足りないなら、硝酸アンモニウムもまた、全てヒズボラに支配されています。だからこそ今日、全非難が、知っていながら何もしなかったレバノン政府と、そして文字通り、レバノンの民間人を人間の盾として利用していた、ヒズボラに向いているのです。今日、アラビア語のニュースを見ていて驚愕しました。NBSのチャンネルだと思いましたが、ニュースキャスター達が、文字通り言っているのです。「我々はずっと、イスラエルが我々の敵だと教えられて来た。しかし、言うておく。敵は我々の首相であり、我々の大統領、我々の議会の代表達、レバノンの指導者全員だ！国民の敵は彼らだ！」その大胆さには、かなり驚かされます。最近のレバノンでは、人々がかなり大胆に外に出て、公にヒズボラに背いて、彼らを告発していましたが、これはテレビです。路上ではありません。これは、かなり驚くべきことです。さて、ジョナサン、ヒズボラは今、何と言っているのでしょうか？この爆発や、ヒズボラのテレビや、イランについて、今日、このすべては誰の責任だと示唆しているのでしょうか？

【ジョナサン】 まあ、彼らは、実際には、驚くべきことにイスラエルを非難していませんでした。こんな事は、しばらくなかった事です。彼らは状況をかなり認識していたが、それにもかかわらず、彼らは港を支配しています。私が間違いでなければ、2019年に、ドニー・デノン（きょうかく）は言っています。「2018年と2019年に、ヒズボラが基本的にレバノンの港を乗っ取り、武器と麻薬をレバノンの内外へ密輸するための拠点として使用している。」先ほどお話した空港も同様です。空港は、実際にはベイルートの南、南東地区のシーア派地区内に位置しています。そこから外に出る主要道路は、アリ・ハメネイです。だから、イランのインフラを保護し、許可したいという強い感情があるのです。

さて、あなたの質問についてですが、特に、ヒズボラの思考は非常に明確、戦略的で、彼の発言はとても明確です。また、非常に慎重に、具体的な用語や言葉を使います。なぜなら、彼は民衆に対してだけでなく、その周囲に語り、イスラエルに語っているからです。ここイスラエルの諜報機関は、常に細心の注意を払って、ヒズボラのハッサン・マシレラ事務総長が語る一語一句に耳を傾けています。彼もまた、今日、その手下たちの前で演説を行う事になっていて、私たちは、彼が言おうとしている事すべてを正確に聞き取ろうと待ち構えています。しかし、イランもまた、具体的にあれば硝酸アンモニウムだと言おうとしています。彼らは一歩引こうとしていて、ヒズボラのサウジアラビアでの関与について、異なる報道がされています。しかし、これはレバノンでのサウジアラビアとイランの対抗意識の問題で、現在もまさに続いています。

【アミール】 面白いのは、今日、イラン議会のメンバーで、そこの外交安全保障会議のメンバーが言いました。「彼はベイルートの爆発において、米国とイスラエルを非難した。レバノンは、シーア派枢軸への抵抗勢力の一員で、したがって、イスラエルとアメリカは、それを攻撃する事で利益になるためだ、と主張。」ヒズボラのアル・マナールTVは、イランのメディアを引用して、次の陰謀論を広めています。「ベイルート港の爆発の直後、レバノン領空で米海軍の偵察機4機をレーダーが探知し、安全保障の専門家は、米軍の妨害工作の可能性を示唆していると言及。」見てください。フェイクニュース、それに陰謀、その全てを私たちは見ますが、彼らは超恥ずかしくて、その火を、自分たちから逸らさなければならないのです。つまり、ヒズボラは理解しているのです。彼らの...彼らが今、最も避けたいのは、イスラエルとの問題です。彼らの最大の問題は、自分たちの国、自分たちの国民の中にあるのです。レバノン人は、このような状況下で、どう受け入れ、生きていくと思いますか？24時間のうちの22時間は電気がないのです。今度は、食べ物がありません。実際、ベイルートの知事によれば、まず30万人が家を失ったか、もしくは、建物から避難しなければならないと言います。その上、保健当局の発表によると、ベイルートの全住民が避難しなければなりません。都市の大気中に、危険な化学物質の粒子があるためです。この爆発は破壊されただけでなく、ベイルートは、数年とまで言わなくとも、数ヶ月は、ほぼ被災地の状態です。どう思いますか？レバノンは、ここから、どう前進出来ると思いますか？

[ジョナサン] この深刻さをご理解いただくために、少し付け加えさせてください。この爆発の大きさは、マグニチュード3.5の地震の震動波を作り出しました。いいですか？それと同等です。レバノンの西にある島、アヤナパとキプロスで、それが感じられました。約180キロ離れた場所です。範囲は約10km、つまり約6.2マイル周囲で、ほとんどすべてが破壊されました。だからそれは大惨事でした。昨日、今日とベイルートの街中を歩いて港を視察する市長の話に注意深く聞き、また、ベイルートの現地の人にも聞いてみましたが、彼ら全員が数十億ドルの費用がかかる。レバノンは、そんなに持っていないと言っています。IMFとの交渉が進んでいますが、ヒズボラに阻止されているようです。彼らは、レバノンの当局や社会に深く根付いている腐敗を、根絶されたくないのです。そして、国際社会がレバノンに要求している保証は、脇に置かれています。もちろん、レバノンの外相が数日前に辞任しました。彼は言いました。「いいか、私は、レバノンの人々に仕えるためにこの職に就いたのだ。私の上司はレバノンだった。それが、気づけば、私には上司が1人でなく、複数いる。」もちろん、ヒズボラとイランの事を言っています。ですから、状況に関して、多くの不満があります。本当に変化を起こしたいリーダーたちは、イランの要因によって阻止されていて、彼らが、ご存知の通り、基本的にレバノンを強く支配しています。クリスチャンとして、信者として、私個人的には、これは物理的な戦争と同じくらい、霊的な戦争だと強く思っています。20年代・30年代・40年代、あそこはフランス語で「suisse du Liban」と言われ、「地中海のスイス」でした。イスラムの要因の影響を受けた、美しいキリスト教の国家だったのです。

[アミール] そうですね、フランス人が来た途端に、中東のパリになったと言われています。そしてベイルート...

[ジョナサン] そうです、そうです。

[アミール] 驚くべきことに、ベイルートの港は、アレクサンドリアの港と並んで、第一次世界大戦中には非常に重要な港だったのです。そして、かつて、あちらにあったものの一つは、最終的に、エジプトからイスラエルの地を通して、レバノンまでを結ぶ鉄道でした。それから、私は考えていたのですが、レバノンが…失礼しました、イスラエルが独立して以来、イスラエルの存在や独立に対する抵抗があって、解体された鉄道を覚えていますか？…実際、最初に爆撃され、その後、解体されました。そして、ダマスカスへの鉄道も、1970年代に解体されました。文字通り、レバノンは完全に空軍に…失礼、空港と港に頼っています。レバノンの製品の80%は、その港を経由しています。そして、これは絶望的です。なぜなら、この港は今、全く機能していませんから。どうなるかわかりませんが。

ジョナサン、さて、聖書的な角度から一緒に見て行きたいと思います。あなたも私も信者で、私たちはイスラエルに住んでいて、周辺の近隣国を見ています。私たちは、こんにち、そこで起こっている事を見るだけでなく、それらの場所について、聖書が告げている事も見えています。預言者エゼキエルが記述している未来の戦争で、レバノンは、イスラエルに攻めて来る国の一つとして言及されていません。実際、信じられないかも知れませんが、シリアでさえ言及されていません。そして、この2つの国は今、ほとんど破壊されています。つまり、認めましょう。それらの国の内部の、異なる派閥の内紛だけでなく、外から来るあらゆる事によっても、レバノンでのコロナウイルスに加えて、シリアで起きていること、すべてに加えて、イスラエルの存在に直接脅威を与えるような主権大国ではなくなっている事を、理解しなければなりません。もう終わりです。しかし、ジョナサン、私は昨日の爆発を、聖書的な角度から見て思ったのは、聖書がイザヤ書で、完全に破壊されると告げているのは、ダマスカスです。そこは「廃墟になる」。他の翻訳では、そこは「居住不可能になる」とあります。私たちが昨日見たものは、私が思うに、はるかに大きなスケールでダマスカスに起こり得る事の、予告編でしょう。さて、昨日、私がアップデートをお伝えした時に、私は実際報告しています。CIAは、2000年の初め頃までは、「大量破壊兵器がシリアにある事を確信、または、それを排除出来ない。サダム・フセインが、シリアに密輸した場所である。」また、我々が知っているのは…、こちらです。「シリアは、その化学兵器をサダムから受け取ったのか？」さて、私たちは見えています。ちな



また、我々が知っているのは…、こちらです。「シリアは、その化学兵器をサダムから受け取ったのか？」さて、私たちは見えています。ちな

みに、硝酸アンモニウムは化学薬品です。これは原子兵器ではありませんが、見ての通り、ほぼ同程度の威力があります。そして、私がこれを言う理由は、こうです。もし、レバノンが持っていた、たった2750トンの化学物質が、このような大爆発を起こしたとしたら、ダマスカスの地下に、どれだけの量の化学物質があるか想像できますか？アサド一族がシリアによって製造・生産しただけでなく、イラクからシリアに密輸されたものもあります。そして私は考えています。「我々は、今回、何もなかったにも関わらず、イランは、すぐにイスラエルを非難した。」想像できますか？ジョナサン。もし、このような爆発が起きて、ダマスカスが完全に破壊されたら、認めましょう。イスラエルは、ダマスカスを、ほぼ毎週攻撃しています。

[ジョナサン] 伝えられるところによると。



[アミール] 伝えられるところによると。その通りです。ちなみにレバノンとは異なり…、我々はレバノンでは攻撃しません。伝えられるところによると、我々は、しません。ですから私が言いたいのは、イスラエルがやったかどうかに関わらず、イスラエルに向けられた指（非難）が、私には見えます。しかし、また、ダマスカスが居住不可能になるのも見えます。そして、いかにしてこのマッチが、預言者エゼキエルが描写した戦争に発展し得るかも見えます。

昨日、これを見ていたら…、そして今朝、この被害の規模に気づいたとき…。この写真を見てください。その位置からはあまり見えないと思いますが…。しかし、この写真を見てください。ほぼ原発事故の写真です。ベイルート知事が、広島や長崎と比較したことは知っています。もちろん比較できないことは分かっていますが、彼はそう言いました。その荒廃ぶりを見て、彼はそう比較したのです。ドバイは、ブルジュ・ハリファ（世界の超高層ビル）で、ピラミッドも、レバノンの旗を映しました。テルアビブ市庁舎にも、レバノンの国旗を掲げると言っています。でも私が言いたいのは、レバノンに心を痛めながらも、私たちの目はダマスカスに向けられています。先ほど説明したシナリオの可能性を、あなたは見ていますか？地域の諜報を理解する上で、それを見ていますか？



[ジョナサン] まあ、非常に明確なルールがあって、私は、これを利得とは呼びません。しかし、それは競争。諜報機関間で繰り広げられている多次元チェス盤です。ダマスカスの諜報機関であれ、モサド、またはGDGS、または元ベイルートの諜報機関であれ、常に違った、非常に明確なルールが繰り広げられます。さて、イランは、イスラエルが設定した越えてはならない一線を意識しており、イスラエルはその力の、ほんの一部も使っていません。それは控えめに言っても。したがって、イスラエルとイランの間で、広範の紛争が発生した場合、今度はイランによって完全に資金提供、管理されているパレスチナのイスラム聖戦をめぐって、ヒズボラも駆り出されるでしょう。また、アル・ハシュドアル・シャアビなどが国境とゴラン高原に持ち込まれ、イスラエルは、その力を最大限に活用する以外に選択肢はありません。そして、それは非常によく知られ、研究されていることです。シリアの武装勢力も、民兵も、イランの武装勢力も、現段階では可能性が低いです。核ミサイルや弾道ミサイルが競技場に持ち込まれることは決してありません。そんな状況が、実行可能な現実味を帯びてきます。ここで注意したいのは、もちろん、ある出来事が起きたときに、聖書の預言を誤解して解釈しようとしてはいけないと思うからです。舞台裏では常に何か動いていて、誰もが知っているわけではありません。とはいえ、状況は悲惨です。イランが、より大胆になってきています。動きがあります。私たちは、トルコのIHH（人道支援基金）が、すぐにレバノンに援助を送っているのを見ました。レバノンでも、トルコの影響力が大きくなっています。さまざまな側面でロシアが状況に関与し、大胆に動いています。しかし、この段階で、イランとロシアの間にはかなりの緊張感が漂っています。

だから、このようなことが起きてもおかしくないかと言うと？もちろんです。

[アミール] そうですね。

[ジョナサン] 今日のこの瞬間に、実現可能だと私は思うか？…

[アミール] いいえ。ちなみに、私もです。私も。しかし、私が言いたいのは…、ロシアとトルコが、医療援助を送りました。そして今日は、貨物機に荷積みされました。ところで、イスラエルは国連と交渉中を進めて…イスラエルですよ？イスラエルは、レバノンと何度も戦争をしています。前回、イスラエルが大きな戦争をした国は2006年、レバノンです。イスラエルは、現在、レバノン人を支援するためにレバノンへの医療機器の搬送を交渉しています。昨日は、我々は、地域の中でもいち早く支援を申し出た国の一つです。もちろん、ベイルートからは何も聞いていません。しかし、そういうことに対して「はい」と言うのは、簡単なことではありません。私は、それを理解しています。しかし私が言いたいのは、トルコとロシアは、レバノン人を助けることに多少の関心を持っているかも知れませんが、この地域における彼らの主な関心は、レバノンではなくシリアです。彼らが大きく関心を持っている地域は、彼らが今いるところです。ロシアはシリアにいて、トルコはシリアにいて、イランはシリアにいます。ですから、ダマスカスの爆破、破壊に対する、これらの国々の反応は、ベイルートの爆破、破滅に対するものとは少し違うものになるでしょう。ところで、聖書には、イザヤ17:1-2でダマスカスの破壊が記述されていますが、聖書は、誰が破壊するかを告げていません。必ずしも、イスラエルがするとは限りません。しかし、イスラエルは、いつものように容疑者になると思います。そして、必要なのは「誰がやったか」ではなく、「彼らは、誰がやったと言っているか」彼らは、それに反応し、報復の計画を進めます。さて、昨夜、私は眠れませんでした。まず、全ての報告を見ていましたから。この時、私が最初に思っていたのとは違う建物であることが分かりました。しかし、もう一つ、私が眠れなかった理由は、この災害の規模を知り、ある事実に気づいたのです。ベイルートは、今後、数ヶ月から数年の間、人が住めない街になるかも知れない、そして、それは文字通り、本物の武器ですらありません。ただの袋に入った硝酸アンモニウム。袋に入った粉末です。そして、私は思ったのです。いかに簡単に、文字通り、街が破壊され居住不能になるか。ただ取り扱いを間違えれば、あのような悲劇を経験するのです。さて、ジョナサン。「我らが友人」のハッサン・ナスラッラーの、この有名なスピーチに戻りたいと思います。



その中で、彼が言った言葉を、少し聞いてみましょう。数年前のものです。20秒くらい、彼の話聞いて見ましょう。そして、彼が言った事をお知らせします。つまり、ハッサン・ナスラッラーは言ったのです。「次の戦争で、イスラエルのハイファ市内の人間は、我々が、これから行う事を恐れるべきだ。彼らは大きなアンモニアのコンテナを持っていて、それがハイファを破壊するかも知れない。」興味深くないですか？彼がイスラエルに対して企んだことは、文字通り裏目に出て、彼が話したのと同じ化学物質を使って…彼は、“アンモニア”と言いました。彼は、そう言いました。そしてもちろん、イスラエルはアンモニウムを持っています。しかし、それは武器のためではなく、全国で農業用に持っています。しかし、これは危険です。また、人がたくさん住んでいる場所の近くにありますが。そして今、イスラエルはアンモニウムのコンテナを撤去して、南部に移動させようとしています。しかし、私が非常に面白いと思ったのは、イスラエルの破壊を願っていた敵は、イスラエル第三の都市の破壊シナリオまで提示していたのに、今、自身の首都の破滅に対応していて、しかもそれは、まさに我々の第三の都市を破壊すると彼が約束した通りの形で破壊されたのです。ハッサン・ナスラッラーは、今晚、とても恥をかいたと思いませんか？

[ジョナサン] この話の文脈を伝える事も大切だと思います。この演説が行われたのは、いくつかの標的への砲撃の後です。それはイスラエルによるものと見なされていて、単純なミサイルを、いわゆる精密誘導ミサイルにアップグレードするための製造施設が破壊されました。彼らは…ヒズボラに雇われていて…レバノン担当の将軍の指導の下で…（音声途切れています）私たちは皆、聞いています。数ヶ月前…（音声途切れています）いくつもの精密誘導ミサイルを…（音声途切れています）…イスラエルは、ハイファを含む都市を守りたい…。ハイファは、アンモニウムが大量に貯蔵されているため、完全崩壊される可能性が

あったと聞きました。レバノンの土壌を攻撃する前に、よく考えるべきです。そして、これら精密誘導ミサイルの密輸場所の1つであったその特定の港は、昨日、再び破壊され、あなたが言うように、ハッサン・ナスララーがイスラエルを破壊すると言及したのと同じ物質によって、破滅しました。

[アミール] はい、ジョナサン、このアップデートにゲスト出演してくださり、感謝します。多くの方が、「テレビ7・イスラエルニュース」について聞いた事があると思いますが、あなたについて、また、チャンネルについてお伝え願えますか？数秒で宣伝をしてください。

[ジョナサン] まず第一に、一緒にキリストの体を備える事は、大きな祝福です。私たちがこのような活動をしている重要な理由の一つは、状況のために祈るように人々を励ますことです。もちろん、レバノンの同胞のために祈ってください。ベイルートに住んでいる多くのクリスチャン、善良な信者が、今、苦しんでいます。ですから、彼らを本当に慰め、主がこの困難な日々の中で彼らの魂を引き上げてくださるよう、共に祈る事は大切だと信じています。同時に、ご存知の通り、私たちは中東情勢を報道しています。基本的に、直接または間接的に関係のあるものは何でも…（音声途切れ中）（音声途切れ中）…あなたもよく話しているイスラエルに関する状況全て、リビア、イラン、シリア、イエメン…ですから、エルサレムにあるテレビ7イスラエルのスタジオとYouTubeでもご覧いただけます。TV7 Israel News、またはウェブサイトは、V7IsraelNews.com です。私たちはヨーロッパを中心に、アジアでも、世界中にケーブルテレビで放送しています。神は私たちを用いて、状況に応じて何を祈り、何を執り成すべきかを備えてくださっています。終末の時代を生きるにあたり、神が私たちのスタッフを使っておられると信じています。彼らの多くが元諜報員、元軍人です。

[アミール] はい。

[ジョナサン] 神が王国を私たちに近づけ、私たちの救い主が戻られるのを待つように。

[アミール] 私たちを、主の元に連れて行ってくださいます。アーメン。素晴らしかったです。ジョナサン。ありがとうございます。皆さん、YouTubeでテレビ7イスラエルのニュースをフォローしてください。そこで彼らの毎日のニュースを登録してください。ジョナサンは、フェイスブックも持っていますか？それとも、ユーチューブが中心ですか？

[ジョナサン] 私たちはFacebookも持っていますが、皆さんには…（音声途切れ中）…全てを入れるようにしています。

[アミール] 素晴らしい。

[ジョナサン] はい。私たちのウェブサイトでもご覧いただけます。

[アミール] 素晴らしい。彼らをフォローしてください。ジョナサン、ありがとう。神のご加護がありますように！またお会いしましょう。

[ジョナサン] あなたにも神の御加護がありますように。

[アミール] はい。ありがとうございます。さようなら。

[ジョナサン] もちろんです。

[アミール] シャローム。シャローム、ジョナサン。皆さん、ジョナサン・ハッセンさんの話を聞いたのは、素晴らしい機会でした。テレビ7イスラエル・ニュースのキャスターです。何が起きているのかを理解するのに役立ちました。昨日のベイルートでの出来事で、この地域全体に波紋効果が広がっていることを、ご理解いただければ幸いです。ダマスカスで発生することの予告編を垣間見た事を、ご理解いただければ幸いです。そして、時が近づいていることを理解していただければと思います。そして、ここから連れ出され

る準備をしておく必要があります。昨日も言いましたが、このダマスカスの破壊が、エゼキエルの戦いの火種となると、私は強く信じています。ご存知の通り、私たちは戦争の直前、または戦争の最中にここから出て行くと、私は信じています。平和をもたらす者がヨーロッパから^{たいとう}台頭して、イスラエルとの7年間にわたる和平協定、7年条約を導入するのを見ることはありません。ご参加くださって、ありがとうございます。今からレバノンの人々のために祈ります。この状況が、彼らに新しい人生観を与え、聖霊が、人々を主に引き寄せてくださるよう。

お父様、私たちがあなたのみことばに向き合い、あなたのみことばを見つめ、あなたのみことばが力強いことを理解できることに感謝します。あなたの御言葉は正確で、信頼でき、本物です。お父様、私たちはすでにイザヤ17の臭いを感じることが出来ます。イザヤ17章が、もうすでに想像できます。そして、舞台のあちこちに、エゼキエル38の役者たちがいるのが見えます。お父様、私たちはレバノンの国のために祈ります。イスラエルへの憎しみが止み、彼らが、私たちを友達として見るように祈ります。私たちは、彼らを助けたいと思っていることを理解しますように。お父様、私は犠牲者と負傷者のご家族のために祈ります。彼らにあなたの御守りと愛、そしてあわれみと恵みの御手を見せてくださいますように。お父様、レバノンのクリスチャンのために祈ります。彼らが、大胆にイエスのメッセージを伝えますように。そして、多くの人が、彼らの政府ではなく、軍隊ではなく、主イエスに希望を抱きますように。お父様、レバノンのクリスチャンに対して形成された武器が、役に立たなくなりますように。あちらのヒズボラとシーア派イスラムの霊が、今、大きな損失と大きな被害を被ることになることを祈ります。そして、イエスの御名と十字架のメッセージが、レバノンの中のベイルートで宣言されますように。そして、それによって、あなたの王国に大きな収穫をもたらされますように。あなたに感謝します。あなたを祝福します。そして、この時間をあなたにお捧げします。

イスラエルの聖なるお方の御名において祈ります。イエシュア、私たちの救世主は誰よりもレバノン人を愛しておられます。主の御名によってお祈りします。
アーメン。アーメン。

皆さん、ありがとうございます。これをできるだけ多くの人にシェアしてください。
レバノンのために祈ってください。
イスラエルのために、お祈りください。
そして、すぐに準備を整えましょう。すぐに私たちは王にお会いします。
ありがとうございました。
God bless you!

イスラエル、ガリラヤより、シャローム！



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>
ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.08.16
